

令和3年度版『中学数学』 「年間指導計画案 ー評価規準の参考事例ー」の構成

1. 「年間指導計画案 ー評価規準の参考事例ー」は、日本文教出版の令和3年度版『中学数学』に基づき、1年間の指導計画を作成するための参考資料としてまとめたものです。各地域・学校の実態にあわせてご活用いただければ幸いです。
2. 中学校数学科では、1年140時間、2年105時間、3年140時間が標準授業時数とされていますが、本書の年間指導計画案では予備時間を設け、学校・学級の実態に応じて時数調整ができるようにしています。
3. 「年間指導計画（略案）」では、1年間を見通した指導計画が立てられるように、学年ごとに、教科書の各章をどの時期（学期）に指導すればよいかをおおまかに示しています。
4. 「年間指導計画（詳細案）」では、教科書の構成にしたがって「月（時数）」「章（時数）」「節／小節」「配当時数」「学習内容」「用語・記号」を示しています。
5. 学期の区切り、月ごとの授業時数については、あくまでも目安であり、学校行事など各学校の状況にあわせて、適宜見直していただきたく存じます。
また、各小節に定めた配当時数は、指導に要する時数の目安ですので、指導の工夫や学級ごとの実態に応じ、予備時間を活用して調整していただきますようお願いいたします。
6. 本資料の後半（p.19～）には、「評価規準の参考事例」を掲載しています。

本資料は弊社ウェブサイトからダウンロードしてご利用いただけます。

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

年間指導計画（略案）

1年			
3学期制	2学期制	章／節	配当時数
1学期	前期	1章 正の数と負の数 1節 正の数と負の数 2節 加法と減法 3節 乗法と除法 4節 正の数と負の数の活用 章末問題	24
		2章 文字と式 1節 文字と式 2節 1次式の計算 3節 文字式の活用 章末問題	18
	3章 方程式 1節 方程式 2節 方程式の活用 章末問題	14	
2学期	後期	4章 比例と反比例 1節 関数 2節 比例 3節 反比例 4節 比例と反比例の活用 章末問題	21
		5章 平面図形 1節 基本の図形 2節 図形の移動 3節 基本の作図 4節 おうぎ形 章末問題	18
		6章 空間図形 1節 空間図形の観察 2節 図形の計量 章末問題	15
3学期		7章 データの活用 1節 データの分布 2節 確率 章末問題	13
		配当時数	123
		予備時数	17
		合計	140

2年			
3学期制	2学期制	章／節	配当時数
1学期	前期	1章 式の計算 1節 文字式の計算 2節 文字式の活用 章末問題	15
		2章 連立方程式 1節 連立方程式 2節 連立方程式の活用 章末問題	13
		3章 1次関数 1節 1次関数 2節 1次方程式と1次関数 3節 1次関数の活用 章末問題	18
2学期	後期	4章 図形の性質と合同 1節 角と平行線 2節 三角形の合同と証明 章末問題	17
		5章 三角形と四角形 1節 三角形 2節 平行四辺形 章末問題	18
3学期		6章 データの分布と確率 1節 データの分布の比較 2節 場合の数と確率 章末問題	13
		配当時数	94
		予備時数	11
		合計	105

3年			
3学期制	2学期制	章／節	配当時数
1 学 期	前 期	1章 式の展開と因数分解 1節 式の展開 2節 因数分解 3節 文字式の活用 章末問題	19
		2章 平方根 1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 章末問題	14
		3章 2次方程式 1節 2次方程式 2節 2次方程式の活用 章末問題	13
2 学 期	後 期	4章 関数$y=ax^2$ 1節 関数 $y=ax^2$ 2節 関数の活用 章末問題	16
		5章 相似な図形 1節 相似な図形 2節 平行線と線分の比 3節 相似な図形の面積比と体積比 章末問題	22
		6章 円 1節 円周角と中心角 章末問題	9
		7章 三平方の定理 1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の活用 章末問題	13
3 学 期		8章 標本調査 1節 標本調査 章末問題	7
		配当時数	113
		予備時数	27
		合計	140

■配当時数について

- 学校教育法施行規則に示されている数学の授業時数に対し、学校や生徒の実態に即して弾力的な指導計画を立てられるよう、配当時数を設定しています。
- 本資料 p. 4-18 の表において配当時数が空欄となっている内容は、生徒の個の実態や学級の状況などに応じて適宜扱うことができるものです。同様に、表では省略している「数学のたんけん」も、適宜扱うことができます。
- 各章の直前に設けた「次の章を学ぶ前に」は家庭学習のための問題です。

1年 年間指導計画（詳細案）

（下線は学習指導要領に示された用語・記号）
 （※章の扉を扱う時数は、第1節第1小節に含まれる）

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
4 月 (10)	1 章	1章の扉	※	【導入】身のまわりにある負の数（気温）	
		1節 正の数と負の数			
		1 反対の性質をもつ数量	1	・反対の性質をもつ数量の表し方	－, マイナス, +, プラス
		2 正の数と負の数	1	・正の数, 負の数 ・自然数 ・数を数直線上の点で表すこと	負の数, 負の符号, 正の数, 正の符号, 自然数, 原点, 正の方向, 負の方向
		3 数の大小	1	・絶対値 ・数の大小と不等号	絶対値
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 加法と減法			
		1 同じ符号の数の加法	1	・同符号の2数の和	加法
		2 異なる符号の数の加法	1	・異符号の2数の和	
		3 加法の交換法則と結合法則	1	・3つ以上の数の加法 ・加法の交換法則, 結合法則	加法の交換法則・ 結合法則
4 減法	2	・減法と加法の関係	減法		
5 かっこを省いた式	1	・かっこを省いた式の計算	項, 正の項, 負の項		
5 月 (12)	正 の 数 と 負 の 数 (24)	6 加法と減法のいろいろな計算	1	・加法と減法の混じった計算 ・かっこがある式の加法と減法 ・負の小数, 負の分数の加法と減法	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		3節 乗法と除法			
		1 乗法①	1	・被乗数が正の数である乗法	乗法
		2 乗法②	1	・被乗数が負の数, 0である乗法	
		3 除法	1	・正の数, 負の数の除法 ・逆数	除法, 逆数
		4 乗法と除法	2	・いくつかの数の積 ・乗法の交換法則, 結合法則 ・指数を含む式の計算 ・乗法と除法の混じった式の計算	乗法の交換法則・ 結合法則, 2乗, 3乗, 累乗, 指数
		5 四則の混じった計算	1	・計算の順序 ・分配法則	分配法則
		6 数の集合と四則計算	1	・数の集合と四則計算の可能性	集合
		7 素因数分解	1	・自然数を素数の積として表すこと	素数, 素因数分解する
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		4節 正の数と負の数の活用			
1 平均値の求め方をくふうしよう	1	★身近なことがらを数学の問題にして, 仮平均を基に正の数, 負の数で考察する活動			
章末					
1章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題			
とりくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）			

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号		
6 月 (14)	2 章 文 字 と 式	2章の扉	※	【導入】正方形をつくる棒の本数を表す式			
		1節 文字と式					
		1 文字を使った式	1	・文字を用いることの必要性和意味	文字式		
		2 積の表し方	1	・文字式における積の表し方			
		3 商の表し方	1	・文字式における商の表し方			
		4 式の値	1	・式の値の意味と求め方	代入する, 値, 式の値		
		5 いろいろな数量の表し方	2	・いろいろな数量を文字式で表すこと ・文字式の意味を読み取ること	π		
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題			
		2節 1次式の計算					
		1 1次式の項と係数	1	・項, 係数, 1次の項, 1次式の意味と用語 ・項のまとめ方	項, 係数, 1次の項, 1次式		
		2 1次式の加法と減法	1	・1次式の加法と減法			
		3 1次式と数の乗法	1	・1次式と数の乗法			
		4 1次式を数でわる計算	1	・1次式を数でわる計算			
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題			
		7 月 (6)	3 節 文 字 式 の 活 用	3節 文字式の活用			
				1 基石の総数を表す式を 求め説明しよう	1	★基石の総数の求め方を見だし, その求め方を図や式で伝え合う活動	
				2 等しい関係を表す式	1	・数量の等しい関係を文字式で表すこと	等式, 左辺, 右辺, 両辺
				3 大小の関係を表す式	1	・数量の大小関係を式で表すこと ・等式や不等式の意味を読み取ること	不等式, \leq , \geq
基本の問題	1			・本節のまとめと確かめの問題			
章末							
2章の問題	2			・本章のまとめと確かめの問題			
とりくんでみよう				・個に応じた学習 (やや難しい問題)			
9 月 (13)	3 章 方 程 式	3章の扉	※	【導入】○にあてはまる数を考える			
		1節 方程式					
		1 方程式	1	・方程式とその解の意味	方程式, 解, 解く		
		2 等式の性質	1	・等式の性質と方程式の解き方			
		3 1次方程式の解き方	1	・簡単な1次方程式の解き方 ・移項	移項, 1次方程式		
		4 いろいろな1次方程式の 解き方①	1	・かっこがある1次方程式, 係数に小数を 含む1次方程式の解き方			
		5 いろいろな1次方程式の 解き方②	2	・係数に分数を含む1次方程式の解き方 ・ x についての方程式の定数 a の値	分母をはらう		
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題			
		2節 方程式の活用					
		1 方程式の活用	1	・方程式を使った基本的な問題の解決			
		2 過不足の問題	1	・方程式を使った過不足の問題の解決			
		3 速さの問題	1	・方程式を使った速さの問題の解決			

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号	
10 月 (15)		4 比例式とその活用	1	・比例式の意味 ・簡単な比例式の解き方 ・比例式を使った身のまわりの問題の解決	比の値, 比例式	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題		
		章末				
	4 章 比 例 と 反 比 例		3章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
			とりくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)	
		(21)	4章の扉	※	【導入】歩数と道のりの関係	
			1節 関数			
			1 ともなって変わる 2つの数量	1	・変数, 関数の意味	変数, y は x の関 数である
			2節 比例			
			1 比例を表す式	1	・比例を表す式 ・定数, 比例定数の意味	y は x に比例する, 定数, 比例定数
			2 比例と変域	1	・変域の意味と表し方	変域
			3 数の範囲の広がり と比例の性質	1	・比例で変域が負の数を含む場合 ・比例で比例定数が負の数の場合	
			4 座標	1	・座標に関する用語とその意味	x 軸, y 軸, 座標軸, 原点, 座標, x 座標, y 座標
			5 比例のグラフ	1	・比例のグラフ	
			6 比例のグラフのかき方 と特徴	2	・比例のグラフのかき方と特徴	
			7 比例の式の求め方	1	・条件を満たす比例の式を求める方法	
			基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
			3節 反比例			
	1 反比例を表す式	1	・反比例を表す式	y は x に反比例す る, 比例定数		
	2 数の範囲の広がり と反比例の性質	1	・反比例で変域が負の数を含む場合 ・反比例で比例定数が負の数の場合			
	3 反比例のグラフ	2	・反比例のグラフの特徴	双曲線		
11 月 (15)		4 反比例の式の求め方	1	・条件を満たす反比例の式を求める方法		
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題		
	(15)	4節 比例と反比例の活用				
		1 比例と反比例の活用	1	・比例や反比例の考え方を 使った問題の解決		
		2 比例のグラフの活用	1	・比例のグラフや式を使 った問題の解決		
		3 ポスターの文字の 大きさを決めよう	1	★身近なことがらを数学 の問題にして, 比例の考 えを使って解決する活動		
		章末				
		4章の問題	2	・本章のまとめと確かめ の問題		
とりくんでみよう		・個に応じた学習 (やや 難しい問題)				

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
11 月	5 章 平 面 図 形 (18)	5章の扉	※	【導入】麻の葉模様に隠れている多角形を考える（直線と線分の違いの話の導入）	
		1節 基本の図形			
		1 直線と角	1	<ul style="list-style-type: none"> 直線，線分，半直線の意味 2点間の距離 記号\sphericalangleを使った角の表し方 記号\triangleを使った三角形の表し方 	直線，線分，半直線，距離， \sphericalangle ， \triangle
		2 平行と垂直	1	<ul style="list-style-type: none"> 交点の意味 記号\parallelを使った平行の表し方 記号\perpを使った垂直の表し方 垂線の意味 点と直線の距離，平行な2直線間の距離 	交点， \parallel ， \perp ，垂線
		3 円	1	<ul style="list-style-type: none"> 弧，弦の意味，記号\frownを使った弧の表し方 円の接線は接点を通る半径に垂直であること 	弧， \frown ，弦，接する，接線，接点
		2節 図形の移動			
		1 図形の移動	1	<ul style="list-style-type: none"> 移動の意味 平行移動，回転移動，対称移動の意味 	移動，平行移動，回転移動，対称移動
		2 平行移動，回転移動，対称移動	2	<ul style="list-style-type: none"> 平行移動，回転移動，対称移動の性質 中点，垂直二等分線の意味 線対称な図形の性質 	回転の中心，対称の軸，中点，垂直二等分線
		基本の問題	1	<ul style="list-style-type: none"> 本節のまとめと確かめの問題 	
		3節 基本の作図			
		1 基本の作図	1	<ul style="list-style-type: none"> 作図の意味 作図における基本的なコンパスの使い方 	
		2 垂直二等分線の作図	1	<ul style="list-style-type: none"> 垂直二等分線の作図 線分ABの垂直二等分線上の点と2点A，Bとの距離が等しいこと 	
		3 垂線の作図	1	<ul style="list-style-type: none"> 直線上にない点を通る垂線の作図 	
		4 角の二等分線の作図	1	<ul style="list-style-type: none"> 角の二等分線の意味 角の二等分線の作図 角の二等分線上の点と角の2辺との距離が等しいこと 	二等分線
		5 作図の活用	1	<ul style="list-style-type: none"> 直線上の点を通る垂線の作図 条件にあった図形の作図 	
		6 作図の方法を説明しよう	1	★ 45° の角を作図する方法を見だし，その方法を説明する活動	
		基本の問題	1	<ul style="list-style-type: none"> 本節のまとめと確かめの問題 	
		4節 おうぎ形			
1 おうぎ形の弧の長さ と面積	1	<ul style="list-style-type: none"> おうぎ形，中心角の意味 おうぎ形の弧の長さ と面積の求め方 おうぎ形の中心角の求め方 	おうぎ形，中心角		
基本の問題	1	<ul style="list-style-type: none"> 本節のまとめと確かめの問題 			
章末					
5章の問題	2	<ul style="list-style-type: none"> 本章のまとめと確かめの問題 			
とりくんでみよう		<ul style="list-style-type: none"> 個に応じた学習（やや難しい問題） 			

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号
1 月 (10)	6 章 空 間 図 形 (15)	6章の扉	※	【導入】いろいろな立体の分類	
		1節 空間図形の観察			
		1 多面体	2	・角錐 ・多面体, 正多面体	角錐, 多面体, 正多面体
		2 点, 直線と平面	1	・平面の決定 ・空間の2直線の位置関係, ねじれの位置	ねじれの位置
		3 直線と平面, 平面と平面の位置関係	1	・直線と平面, 平面と平面の位置関係 ・点と平面の距離, 平行な2平面間の距離 ・立体の高さ	
		4 平面図形が動いてできる立体	2	・線や面が動いてできる立体 ・円錐 ・回転体	円錐, 回転体, 回転の軸, 母線
		5 見取図, 展開図, 投影図	2	・角錐, 円錐の展開図 ・見取図や展開図の読み取り ・投影図	立面図, 平面図, 投影図
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 空間図形の計量			
		1 角柱, 円柱, 角錐, 円錐の表面積	1	・底面積, 側面積, 表面積の意味 ・角柱, 円柱, 角錐, 円錐の表面積の求め方	底面積, 側面積, 表面積
		2 角柱, 円柱, 角錐, 円錐の体積	1	・角柱, 円柱, 角錐, 円錐の体積の求め方	
		3 球の表面積と体積	1	・球の表面積と体積の求め方	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		6章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
とりにくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)			
2 月 (12)	7 章 デ ー タ の 活 用 (13)	7章の扉	※	【導入】身近なデータのいろいろな見方	
		1節 データの分布			
		1 度数分布表	1	・データの範囲 ・度数分布表のしくみ, 表し方と見方	範囲, レンジ, 階級, 階級の幅, 階級値, 度数, 度数分布表
		2 ヒストグラム	1	・ヒストグラムのしくみ, 表し方と見方 ・階級の幅を変えてヒストグラムを表すこと	ヒストグラム
		3 階級値を使った代表値の求め方	1	・度数分布表やヒストグラムから求める最頻値, 平均値	最頻値
		4 データの分布と代表値	1	・データの分布と代表値の関係	
		5 相対度数	1	・総度数が異なる2つのデータの比較 ・相対度数 ・度数分布多角形のしくみ, 表し方と見方	相対度数, 度数分布多角形
		6 累積度数と累積相対度数	1	・累積度数, 累積相対度数	累積度数, 累積相対度数
		7 データを集めて活用しよう	1	・データの傾向を表やグラフ, 代表値などを使ってとらえ, 説明すること	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
3 月 (6)		2節 確率			
		1 ことがらの起こりやすさ	2	・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率	確率
		2 確率の考えの活用	1	・多数の観察や多数回の試行の結果を基にして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現すること	
		章末			
		7章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とりくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）	
		巻末 数学マイトライ			
		数学を仕事に生かす		・数学を仕事に生かしている人の話	
		暮らしと数学		・暮らしの中に見られる数学の話	
		数学研究室		・数学への興味を高める課題など	
		プログラムと数学		・数学的に筋道を立てて考える力を伸ばすプログラミングの話	
		数学レポートをかこう		・取り組んだ課題についてレポートを作成するときに参考になることがら	
		算数の確かめ〈問題編〉		・小学校で学習した内容を確認する問題	
		補充問題		・補充の問題	
活用の問題		・活用する力を伸ばすための問題			

2年 年間指導計画（詳細案）

（下線は学習指導要領に示された用語・記号）
 （※章の扉を扱う時数は、第1節第1小節に含まれる）

月	章	節/小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
4 月 (7)	1 章	1章の扉	※	【導入】カレンダーの数の並びのきまり	
		1節 文字式の計算			
		1 単項式と多項式	1	・単項式と多項式 ・単項式の次数と多項式の次数	単項式, 多項式, 項, 次数, 2次式
		2 同類項	1	・同類項とそのまとめ方	同類項
		3 多項式の加法と減法	1	・多項式の加法と減法	
		4 いろいろな多項式の計算	1	・いろいろな多項式の計算	
		5 単項式の乗法と除法	2	・単項式どうしの乗法と除法	
5 月 (10)	式 の 計 算 (15)	6 式の値	1	・式を簡単にしてから式の値を求めること	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 文字式の活用			
		1 文字を使った説明①	1	・連続する3つの整数の和について成り立つ性質を見だし, 文字を使って説明すること	
		2 文字を使った説明②	1	・偶数と奇数の和, 2けたの自然数などについて成り立つ性質を見だし, 文字を使って説明すること	
		3 等式の変形	1	・目的に応じた等式の変形	x について解く
		4 スタート位置を決めよう	1	★身近なことがらを数学の問題にして, 文字を使って解決する活動	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		1章の問題 とりくんでみよう	2	・本章のまとめと確かめの問題 ・個に応じた学習（やや難しい問題）	
6 月 (13)	2 章 連 立 方 程 式 (13)	2章の扉	※	【導入】2つの文字を含む方程式で考える身のまわりの問題	
		1節 連立方程式			
		1 連立方程式とその解	1	・2元1次方程式とその解の意味 ・連立方程式とその解の意味	2元1次方程式, (2元1次方程式の)解, 連立方程式, (連立方程式の)解, (連立方程式を)解く
		2 連立方程式の解き方	1	・一方の文字を消去して連立方程式を解くこと	消去する
		3 加減法	1	・加減法による連立方程式の解き方	加減法
		4 代入法	1	・代入法による連立方程式の解き方	代入法
		5 いろいろな連立方程式	2	・かっこがある連立方程式の解き方 ・係数に小数や分数を含む連立方程式の解き方 ・ $A=B=C$ の形の方程式の解き方	
基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題			

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号
6 月		2節 連立方程式の活用			
		1 連立方程式の活用	1	・連立方程式を使った身近な問題の解決	
		2 速さの問題	1	・連立方程式を使った速さの問題の解決	
		3 割合の問題	1	・連立方程式を使った割合の問題の解決	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		2章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とりにくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）	
7 月 (6)	3 章	3章の扉	※	【導入】身近にある1次関数	
		1節 1次関数			
		1 1次関数	1	・1次関数の意味	y は x の1次関数である
		2 変化の割合	1	・変化の割合の意味 ・1次関数の変化の割合	変化の割合
		3 1次関数のグラフ	1	・1次関数のグラフ	切片
		4 1次関数のグラフの特徴	1	・1次関数のグラフの特徴	傾き
		5 1次関数のグラフのかき方	1	・1次関数のグラフのかき方	
		6 1次関数の式の求め方	2	・直線の式を求める方法 ・条件を満たす1次関数の式を求める方法	
9 月 (8)	1 次 関 数	基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 1次方程式と1次関数			
		1 2元1次方程式のグラフ	2	・2元1次方程式 $ax+by=c$ のグラフ ・ $y=k$ (x 軸に平行), $x=h$ (y 軸に平行) のグラフ	
		2 連立方程式の解とグラフ	1	・連立方程式の解をグラフで求める方法 ・2直線の交点の座標を連立方程式で求める方法	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		3節 1次関数の活用			
		1 1次関数とみなして考えること	1	・2つの数量の関係を理想化・単純化して捉え, 1次関数とみなし考察すること	
		2 表, グラフ, 式の活用	1	・数量の関係を表, グラフ, 式に表し考察すること	
10 月 (10)		3 身近な数量の関係を表すグラフ	1	・時間と道のりの関係を表すグラフを読み取り考察すること	
		4 総費用で比べよう	1	★身近なことがらを数学の問題にして, 1次関数の考えを使って解決する活動	
		章末			
		3章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とりにくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）	
	(10)	4章の扉	※	【導入】三角形の内角の和, 対頂角	
		1節 角と平行線			
		1 直線と角	1	・対頂角の性質 ・同位角, 錯角	対頂角, 同位角, 錯角

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
10 月	4 章	2 平行線の性質	1	・平行線の性質	
		3 平行線になる条件	1	・平行線になる条件	
		4 三角形の角	2	・三角形の内角と外角の性質 ・鋭角, 鈍角 ・内角の大きさによる三角形の分類 ・図形の性質を使って角度を求める問題	内角, 外角, 鋭角, 鈍角
		5 多角形の内角の和を 求めよう	1	★多角形の内角の和の性質を見だし, その 求め方を筋道立てて説明し伝え合う活動	
		6 多角形の外角の和	1	・多角形の外角の和 ・正多角形の外角の大きさから1つの内角 の大きさを求める方法	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
11 月 (9)	図 形 の 性 質 と 合 同 (17)	2節 三角形の合同と証明			
		1 合同な図形	1	・記号≡を使った合同の表し方 ・合同な図形の性質	≡
		2 三角形の合同条件	1	・三角形の合同条件	
		3 仮定, 結論と証明	1	・仮定と結論 ・証明 ・証明の根拠となることからのまとめ	仮定, 結論, <u>証明</u>
		4 証明のしくみとかき方	1	・証明のしくみ ・証明のかき方	
		5 証明の方針	1	・証明をするときの方針の立て方	
		6 三角形の合同条件を使う 証明	1	・証明すべきことを見だし, その証明をする問題	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		4章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とくくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)	
12 月 (7)	5 章 三 角 形 と 四 角 形	5章の扉	※	【導入】二等辺三角形についての考察	
		1節 三角形			
		1 二等辺三角形の性質①	1	・定義, 定理 ・二等辺三角形の底角	定義, 頂角, 底辺, 底角, 定理
		2 二等辺三角形の性質②	1	・二等辺三角形の頂角の二等分線 ・正三角形の3つの角が等しいことの証明	
		3 2つの角が等しい三角形	1	・二等辺三角形になる条件	
		4 逆	1	・逆 ・反例	逆, 反例
		5 直角三角形の合同	2	・直角三角形の合同条件	斜辺
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 平行四辺形			
		1 月 (9)	(18)	1 平行四辺形の性質	1
2 平行四辺形になる条件	2			・平行四辺形になる条件のまとめ	
3 平行四辺形になる条件の 活用	2			・平行四辺形になる条件を使った証明	

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号	
2 月 (10)		4 特別な平行四辺形	2	・長方形、ひし形、正方形は平行四辺形であること ・長方形、ひし形、正方形の対角線の性質		
		5 平行線と面積	1	・等積変形		
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題		
	6 章 デ ー タ の 分 布 と 確 率	章末				
		5章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題		
		とくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）		
		6章の扉	※	【導入】猛暑日の日数		
		1節 データの分布の比較				
		1 四分位数と箱ひげ図	1	・四分位数の意味 ・箱ひげ図のしくみと見方	四分位数, 第1四分位数, 第2四分位数, 第3四分位数, 箱ひげ図	
		2 四分位数の求め方と箱ひげ図のかき方	1	・四分位数の求め方 ・箱ひげ図のかき方		
		3 四分位範囲と箱ひげ図	1	・四分位範囲の意味	四分位範囲	
		4 多数のデータの分布の比較	1	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較すること		
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題		
3 月 (5)	2節 場合の数と確率					
	1 確率の求め方	1	・数学的確率の意味 ・簡単な場合の確率の求め方	同様に確からしい		
	2 確率の性質	1	・確率のとりうる値の範囲 ・余事象の考えによる確率の求め方			
	3 場合の数と確率①	1	・並べ方（順列）による確率の求め方	樹形図		
	4 場合の数と確率②	1	・組み合わせ方による確率の求め方			
	5 くじのあたりやすさを調べて説明しよう	1	★くじ引きが公平であるかどうかを確率を用いて考察し、その結果を説明する活動			
	基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題			
	章末					
	6章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題			
	とくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）			
	卷末 数学マイトライ					
	数学を仕事に生かす		・数学を仕事に生かしている人の話			
	暮らしと数学		・暮らしの中に見られる数学の話			
	数学研究室		・数学への興味を高める課題など			
	プログラムと数学		・数学的に筋道を立てて考える力を伸ばすプログラミングの話			
	数学レポートをかこう		・取り組んだ課題についてレポートを作成するとき参考になることがら			
	1年の復習		・1年で学習した内容を確認する問題			
	補充問題		・補充の問題			
活用問題		・活用する力を伸ばすための問題				

3年 年間指導計画（詳細案）

（下線は学習指導要領に示された用語・記号）
 （※章の扉を扱う時数は、第1節第1小節に含まれる）

月	章	節/小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
4 月 (10)	1 章 式 の 展 開 と 因 数 分 解	1章の扉	※	【導入】面積を比べる方法の考察	
		1節 式の展開			
		1 単項式と多項式の乗法, 除法	1	・単項式と多項式の乗法 ・多項式を単項式でわる計算	
		2 式の展開	1	・展開の意味 ・多項式どうしの積の展開	展開する
		3 $(x+a)(x+b)$ の展開	1	・ $(x+a)(x+b)$ の展開	
		4 $(x+a)^2$, $(x-a)^2$ の展開	1	・ $(x\pm a)^2$ の展開	
		5 $(x+a)(x-a)$ の展開	1	・ $(x+a)(x-a)$ の展開	
		6 乗法公式の活用	2	・乗法公式を活用した数の計算 ・乗法公式を活用したいろいろな計算	乗法公式
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		5 月 (13)	2 章 平 方 根	2節 因数分解	
1 因数分解	2			・因数, 因数分解の意味 ・共通な因数をくくり出す因数分解	因数, 因数分解する
2 乗法公式をもとにする 因数分解	2			・ $(x+a)(x+b)=x^2+(a+b)x+ab$, $(x\pm a)^2=x^2\pm 2ax+a^2$, $(x+a)(x-a)=x^2-a^2$ を基にする因数分解	
3 いろいろな因数分解	2			・いろいろな因数分解 ・因数分解の公式[4]を活用した数の計算	
基本の問題	1			・本節のまとめと確かめの問題	
3節 文字式の活用					
1 数の性質を見だし 証明しよう	1			★数の性質を見だし, 文字を使って証明する活動	
2 図形の性質の証明	1			・図形の性質の証明	
章末					
1章の問題 とりくんでみよう	2			・本章のまとめと確かめの問題 ・個に応じた学習（やや難しい問題）	
(14)	2 章 平 方 根	2章の扉	※	【導入】面積が 2cm^2 の正方形の1辺の長さ	
		1節 平方根			
		1 2乗すると a になる正の数	1	・根号の意味 ・近似値の意味 ・電卓を使った根号のついた数の近似値の求め方	$\sqrt{\quad}$, 根号, 近似値
		2 2乗すると a になる数	1	・平方根の意味 ・根号を使った平方根の表し方 ・根号のついた数の平方	平方根
		3 平方根の大小	1	・平方根の大小	
		4 有理数と無理数	1	・有理数と無理数の意味	有理数, 無理数
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号
6 月 (15)		2節 根号をふくむ式の計算			
		1 根号のついた数の性質	1	・根号のついた数の積と商	
		2 根号をふくむ式の乗法と除法	1	・根号を含む式の乗法と除法 ・分母の有理化	有理化する
		3 根号をふくむ式の加法と減法	1	・根号を含む式の加法と減法	
		4 根号をふくむ式のいろいろな計算	1	・分配法則, 乗法公式を使った根号を含む式の計算など	
		5 平方根の活用	1	・平方根を使ったいろいろな問題	
		6 測定値と誤差	1	・測定値と真の値, 誤差 ・有効数字の意味, $a \times 10^n$ の形で数を表す方法	誤差, 有効数字
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		2章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
	とくくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)		
	3 章	3章の扉	※	【導入】新しい形の方程式の考察	
		1節 2次方程式			
		1 2次方程式の解	1	・2次方程式とその解の意味	2次方程式, 解, 解く
		2 因数分解による解き方	2	・因数分解を使った2次方程式の解き方	
3 平方根の考え方をを使った解き方		2	・平方根の考え方をを使った2次方程式の解き方		
2 次 方 程 式 (13)	4 2次方程式の解の公式	2	・2次方程式の解の公式 ・解の公式を使った2次方程式の解き方		
	5 いろいろな2次方程式	1	・式の展開, 移項を伴う2次方程式の解き方 ・2次方程式の係数を求める問題		
	基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題		
	2節 2次方程式の活用				
	1 2次方程式の活用	2	・2次方程式を使ったいろいろな問題の解決		
	章末				
	3章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題		
	とくくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)		
9 月 (14)	4 章 関 数 $y=ax^2$ (16)	4章の扉	※	【導入】斜面を転がるボール	
		1節 関数 $y=ax^2$			
		1 2乗に比例する関数	1	・2乗に比例する関数	y は x の2乗に比例する, 比例定数
		2 関数 $y=ax^2$ の性質	1	・2乗に比例する関数の性質 ・条件を満たす2乗に比例する関数の式を求める方法	
		3 関数 $y=x^2$ のグラフ	1	・関数 $y=x^2$ のグラフの特徴	
		4 関数 $y=ax^2$ のグラフ	2	・関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴	放物線
		5 関数 $y=ax^2$ の値の変化	1	・関数 $y=ax^2$ の値の変化 ・変域と関数 $y=ax^2$ のグラフ	

月	章	節／小節	配当 時数	学習内容	用語・記号
9 月		6 関数 $y=ax^2$ の変化の割合	2	・関数 $y=ax^2$ の変化の割合 ・1次関数と2乗に比例する関数の比較	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 関数の活用			
		1 関数 $y=ax^2$ の活用	1	・平均の速さ ・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察すること	
		2 関数のグラフの活用	1	・関数のグラフを用いて時間と道のりの関係を捉え考察し表現すること	
		3 放物線と直線のいろいろな問題	1	・放物線と直線の交点の座標を使った問題	
		4 自動車が止まるまでの距離を考えよう	1	★自動車の制動距離に関する問題を関数の考えを使って解決する活動	
		5 いろいろな関数	1	・いろいろな事象の中に見いだされる関数 (指数関数の素地的内容, 階段関数)	
10 月 (15)	5 章 相 似 な 図 形 (22)	章末			
		4章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とくくんでみよう		・個に応じた学習 (やや難しい問題)	
		5章の扉	※	【導入】拡大・縮小に関する考察	
		1節 相似な図形			
		1 図形の相似	1	・相似の意味 ・記号 \sim を使った相似の表し方 ・相似な図形の性質	相似, \sim
		2 相似の位置と相似比	1	・相似の位置, 相似の中心 ・相似比	相似の位置にある, 相似の中心, 相似比
		3 相似な図形の性質の活用	1	・相似な図形の性質を使った辺の長さや角の大きさの求め方 ・相似を活用した木の高さの求め方	
		4 三角形の相似条件	1	・三角形の相似条件	
		5 相似の証明	2	・三角形の相似条件を使った相似の証明	
		6 縮図の活用	1	・縮図を使った距離や高さの求め方	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 平行線と線分の比			
		1 三角形と線分の比①	1	・三角形と線分の比①	
		2 三角形と線分の比②	1	・三角形と線分の比②	
3 平行線と線分の比	1	・平行線と線分の比			
4 中点連結定理	2	・中点連結定理 ・中点連結定理を使う証明	中点連結定理		
11 月 (14)		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		3節 相似な図形の面積比と体積比			
		1 相似な図形の面積比	2	・相似な図形の面積比	
		2 相似な立体の表面積の比と体積比	2	・立体の相似の意味 ・相似な立体の表面積の比と体積比	

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号
11 月		3 相似な図形の面積比と体積比の活用	1	・身近なことがらを数学の問題にして、相似な図形の面積比と体積比の考えを使って解決すること	
		基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		章末			
		5章の問題	2	・本章のまとめと確かめの問題	
		とりくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）	
	6 章 円 (9)	6章の扉	※	【導入】中心角と弧の長さ，円周角の関係	
		1節 円周角と中心角			
		1 円周角の定理	2	・円周角の定理 ・円周角の定理を使って角度を求める問題 ・半円の弧に対する円周角は直角であること	円周角， 円周角の定理
		2 弧と中心角，円周角	1	・円周角と弧の定理	
		3 円周角の定理の逆	1	・円周角の定理の逆	
4 円の接線		1	・円外の点から円への接線の作図 ・円外の点から円へひいた接線の長さ		
5 円周角のいろいろな問題		1	・円周角を使って相似を証明する問題など		
基本の問題		1	・本節のまとめと確かめの問題		
章末					
12 月 (8)	7 章 (8)	7章の扉	※	【導入】三平方の定理の歴史	
		1節 三平方の定理			
		1 三平方の定理	1	・三平方の定理	三平方の定理
		2 直角三角形の辺の長さ	1	・直角三角形の2辺の長さから残りの辺の長さを求めること	
		3 三平方の定理の逆	1	・三平方の定理の逆	
	3 平 方 の 定 理 (13)	基本の問題	1	・本節のまとめと確かめの問題	
		2節 三平方の定理の活用			
		1 特別な直角三角形	1	・正方形の対角線の長さを求める方法 ・正三角形の高さを求める方法 ・ 45° ， 60° の角をもつ直角三角形の辺の比	
		2 平面図形への活用	2	・三平方の定理を利用して円の弦や接線の長さを求める方法 ・座標平面上の2点間の距離を求める方法	
		3 空間図形への活用	2	・直方体の対角線の長さを求める方法 ・錐体の高さ，体積，表面積を求める方法 ・直方体の箱にかけたひもの長さ	
4 どこまで見えるか調べよう		1	★身近なことがらを数学の問題にして，三平方の定理を使って解決する活動		
基本の問題		1	・本節のまとめと確かめの問題		
章末					
7章の問題		2	・本章のまとめと確かめの問題		
とりくんでみよう		・個に応じた学習（やや難しい問題）			

月	章	節／小節	配 当 時 数	学 習 内 容	用 語 ・ 記 号	
2 月 (6)	8 章 標 本 調 査 (7)	8章の扉	※	【導入】国勢調査の速報値と確定値, いろいろな調査		
		1節 標本調査				
		1 全数調査と標本調査	1	・全数調査と標本調査の意味 ・標本調査の必要性和標本調査に関する用語の意味	全数調査, 標本調査, 母集団, 標本, 標本の大きさ	
		2 標本の取り出し方	1	・標本の取り出し方	無作為に抽出する	
		3 乱数を使った無作為抽出	2	・乱数さいや乱数表を用いた無作為抽出 ・標本の大きさが大きい方が, 標本の平均値の範囲や四分位範囲が小さくなる傾向にあること	乱数	
		4 標本調査の活用	2	・標本調査の考え方の活用 ・簡単な場合について標本調査を行い, 母集団の傾向を推定し判断すること		
		章末				
		8章の問題 とりくんでみよう	1	・本章のまとめと確かめの問題 ・個に応じた学習 (やや難しい問題)		
			巻末 数学マイトライ			
			数学を仕事に生かす		・数学を仕事に生かしている人の話	
暮らしと数学				・暮らしの中に見られる数学の話		
数学研究室				・数学への興味を高める課題など		
プログラムと数学				・数学的に筋道を立てて考える力を伸ばすプログラミングの話		
数学レポートをかこう				・取り組んだ課題についてレポートを作成するときに参考になることがら		
補充問題				・補充の問題		
総合問題				・3年間で学習した内容の復習の問題		
活用の問題				・活用する力を伸ばすための問題		
ステップアップ				・3年間で学習した内容を応用した問題		